

令和 2 年度

松前町水道事業会計決算審査意見書

松前町監査委員

令和 2 年度松前町水道事業会計決算審査意見

第 1 審査の対象

令和 2 年度松前町水道事業会計決算書並びに会計帳票及び証拠書類

第 2 審査の期日

令和 3 年 8 月 6 日

第 3 審査の方法

審査に当たっては、町長から審査に付された決算書が水道事業の財政状態及び経営状況を適正に表示しているか、また、経済性の発揮及び公共の福祉を増進するように経営が行われているかどうかを検証するため、決算書、会計帳票及び証拠書類との照合確認を行うとともに、担当職員の説明を聴取して審査した。

第 4 審査の結果

審査に付された決算書及び決算附属書類は、地方公営企業法その他関係法令の規定に基づいて作成されており、会計帳票及び証拠書類と照合審査した結果、計数は正確で、水道事業の経営成績及び財政状態が適正に表示されていると認められた。

第 5 審査の概要

1 事業の概況

令和 2 年度の給水人口は、第 1 表「給水人口及び有収水量等の推移」のとおり 29,918 人で、前年度の 30,013 人

に比べ 95 人、0.3%減少している。また、給水区域内人口 30,376 人に対する水道事業の普及率は 98.49%で、前年度 98.48%に比べ 0.01 ポイントの増加であり、高い普及率を維持している。

年間有収水量は 3,211,808 m³で前年度の 3,190,199 m³に比べ 21,609 m³、0.7%増加している。1 日平均有収水量は 8,799 m³で前年度の 8,716 m³に比べ 83 m³、1.0%増加している。家庭用及び団体用の使用水量が増加した一方、営業用及び工業用の使用水量が減少しており、新型コロナウイルス感染症対策に伴う行動変容や社会経済活動の変化と見受けられる。

有収率は 92.20%で、前年度の 91.55%に比べ 0.65 ポイントの増加であり、全国の類似団体の平均値 84.60%（令和元年度決算 経営比較分析表）に比べて高い収益率を維持している。

第1表 給水人口及び有収水量等の推移

項目	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
						対前年度増減	対前年度比率	
年度末給水人口(A)	(人)	30,157	30,222	30,197	30,013	29,918	△ 95	△ 0.3
給水区域内人口(B)	(人)	30,632	30,693	30,665	30,476	30,376	△ 100	△ 0.3
普及率(A)/(B)	(%)	98.45	98.47	98.47	98.48	98.49	0.01	0.0
有収水量【年間】	(m ³)	3,211,586	3,170,570	3,190,905	3,190,199	3,211,808	21,609	0.7
有収水量【1日平均】	(m ³)	8,799	8,686	8,742	8,716	8,799	83	1.0
有収率	(%)	94.17	91.29	91.67	91.55	92.20	0.65	0.7

主な施設整備は、塩屋地区配水管布設工事や西古泉地区配水管布設工事（1 工区）のほか老朽管布設替工事の実施であり、第 2 表「配水能力等の推移」のとおり配水管総延長は 190,710mで、前年度 189,907mに比べ 803m、0.4%増加している。また、年間総配水量は 3,483,364 m³で、前年度 3,484,476 m³と同程度で推移している。

1 日配水能力に対する 1 日平均配水量の割合の指標である施設利用率は、63.62%で前年度 63.47%に比べ 0.15 ポイントの増加であり、全国の類似団体の平均値 59.67%（令和元年度決算 経営比較分析表）を上回っている。

第2表 配水能力等の推移

項目	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
						対前年度増減	対前年度比率	
配水管総延長	(m)	185,824	187,284	187,877	189,907	190,710	803	0.4
配水量【年間】	(m ³)	3,410,325	3,473,255	3,480,757	3,484,476	3,483,364	△ 1,112	0.0
1日平均配水量	(m ³)	9,343	9,515	9,536	9,520	9,543	23	0.2
1日最大配水量	(m ³)	10,564	10,544	10,730	10,382	10,285	△ 97	△ 0.9
施設利用率	(%)	62.29	63.43	63.57	63.47	63.62	0.15	0.2
最大稼働率	(%)	70.43	70.29	71.53	69.21	68.57	△ 0.65	△ 0.9

2 予算の執行状況（税込）

(1) 収益的収入及び支出

収入は、第3表－1「水道事業決算状況（税込）の推移」のとおり、予算額4億6,404万5,000円に対し、決算額4億6,011万8,345円で、収入歩合99.2%である。前年度の決算額4億5,541万3,647円に比べ、470万4,698円増加している。増加の主なものは、営業収益のうち、他会計負担金の増によるものである。

支出は、予算額4億9,425万8,000円に対して、決算額は4億4,569万3,974円、不用額4,856万4,026円で、支出歩合は、90.2%である。前年度の決算額4億4,468万8,717円に比べ100万5,257円増加している。増減の主なものは、営業費用については、浄水場施設管理費の増、人事異動に伴う人件費の減及び貸倒引当金繰入額の増によるものである。また、営業外費用については企業債利息の減によるものであり、特別損失については過年度損益修正損の減によるものである。

第3表－1 水道事業決算状況(税込)の推移

収益的収入及び支出 (単位:円・%)

項目	年度	平成28年度 決算額	平成29年度 決算額	平成30年度 決算額	令和元年度 決算額	令和2年度				
						予算額	決算額	差額	歩合	対前年度増減
水道事業収益		451,115,099	445,777,528	448,404,093	455,413,647	464,045,000	460,118,345	3,926,655	99.2	4,704,698
営業収益		410,975,170	406,903,163	408,613,507	414,641,822	424,144,000	419,316,456	4,827,544	98.9	4,674,634
営業外収益		40,139,929	38,874,365	39,790,586	39,935,665	39,899,000	40,635,789	△ 736,789	101.8	700,124
特別利益		0	0	0	836,160	2,000	166,100	△ 164,100	8,305.0	△ 670,060
水道事業費用		424,039,656	432,814,356	445,568,241	444,688,717	494,258,000	445,693,974	48,564,026	90.2	1,005,257
営業費用		360,526,744	364,866,520	375,878,212	382,089,926	424,877,000	388,735,878	36,141,122	91.5	6,645,952
営業外費用		59,632,548	64,372,480	66,587,882	59,977,513	62,602,000	56,494,630	6,107,370	90.2	△ 3,482,883
特別損失		3,880,364	3,575,356	3,102,147	2,621,278	3,779,000	463,466	3,315,534	12.3	△ 2,157,812
予備費		0	0	0	0	3,000,000	0.00	3,000,000	0.0	0

(2) 資本的収入及び支出

収入は、第3表－2「水道事業決算状況(税込)の推移」のとおり、予算額4億5,848万7,000円に対し、決算額2億5,790万4,300円で、収入歩合56.3%である。前年度の決算額2億6,032万8,740円に比べ、242万4,440円減少している。増減の主なものは、企業債の増、一般会計からの出資金の減及び国庫補助金の減によるものである。

支出は、予算額7億8,356万3,000円に対し、決算額5億688万1,146円、不用額1億5,028万1,854円、支出歩合64.7%である。不用額の主なものは、工事及び委託業務発注に伴う入札減少金によるものである。増加の主なものは、建設改良費については、第6次拡張事業費の工事請負費及び用地費の増によるものである。また、企業債償還金については、償還金の増によるものである。前年度の決算額4億4,646万1,533円に比べ6,041万9,613円増加している。

第3表-2 水道事業決算状況(税込)の推移

資本的収入及び支出 (単位:円・%)

項目	年度	平成28年度 決算額	平成29年度 決算額	平成30年度 決算額	令和元年度 決算額	令和2年度				
						予算額	決算額	差額	歩合	対前年度増減
資本的収入		105,398,440	130,661,750	104,224,280	260,328,740	458,487,000	257,904,300	200,582,700	56.3	△ 2,424,440
企業債		100,000,000	125,000,000	100,000,000	206,400,000	399,500,000	220,100,000	179,400,000	55.1	13,700,000
出資金		0	0	0	23,800,000	28,500,000	13,800,000	14,700,000	48.4	△ 10,000,000
補助金		0	0	0	23,550,000	26,000,000	15,950,000	10,050,000	61.3	△ 7,600,000
固定資産売却代金		0	0	0	0	1,000	0	1,000	0.0	0
工事負担金		5,398,440	5,661,750	4,224,280	6,578,740	4,486,000	8,054,300	△ 3,568,300	179.5	1,475,560
資本的支出		237,736,191	305,236,574	255,135,721	446,461,533	783,563,000	506,881,146	150,281,854	64.7	60,419,613
建設改良費		130,815,365	184,879,315	121,489,360	301,958,146	628,137,000	351,455,850	150,281,150	56.0	49,497,704
企業債償還金		106,920,826	120,357,259	133,646,361	144,503,387	155,426,000	155,425,296	704	100.0	10,921,909

3 経営成績について

令和2年度の経営の状況は、第4表「水道事業損益状況(税抜)の推移」のとおり、経常収益4億2,225万684円、経常費用4億2,503万9,145円で、差引き278万8,461円の経常損失、経常収支比率は99.34%で減少傾向が続いている。特別損益を加算した純損失は305万6,409円で、前年度の331万5,097円に比べ25万8,688円減少している。

また、料金回収率は給水にかかる費用がどの程度給水収益で賄えているかを表すもので、令和2年度は94.99%で、前年度の95.36%に比べ0.37ポイント減少している。

第4表 水道事業損益状況(税抜)の推移

収益的収入及び支出

(単位:円・%)

項目	年度	平成28年度 決算額	平成29年度 決算額	平成30年度 決算額	令和元年度 決算額	令和2年度		
						決算額	対前年度増減	対前年度比率
経常収益		420,773,204	415,793,182	418,299,544	421,612,628	422,250,684	638,056	0.2
営業収益		381,107,283	377,326,955	378,918,460	382,159,373	382,067,063	△ 92,310	0.0
営業外収益		39,665,921	38,466,227	39,381,084	39,453,255	40,183,621	730,366	1.9
経常費用		409,876,888	412,317,886	420,714,526	423,266,938	425,039,145	1,772,207	0.4
営業費用		352,624,940	357,127,806	367,707,644	372,831,725	377,317,615	4,485,890	1.2
営業外費用		57,251,948	55,190,080	53,006,882	50,435,213	47,721,530	△ 2,713,683	△ 5.4
経常損益		10,896,316	3,475,296	△ 2,414,982	△ 1,654,310	△ 2,788,461	△ 1,134,151	68.6
経常収支比率		102.66	100.84	99.43	99.61	99.34	△ 0.27	△ 0.3
特別損益		△ 3,695,585	△ 3,405,009	△ 2,954,426	△ 1,660,787	△ 267,948	1,392,839	△ 83.9
特別利益		0	0	0	774,223	166,100	△ 608,123	△ 78.5
特別損失		3,695,585	3,405,009	2,954,426	2,435,010	434,048	△ 2,000,962	△ 82.2
当年度純利益		7,200,731	70,287	△ 5,369,408	△ 3,315,097	△ 3,056,409	258,688	△ 7.8
総収益		420,773,204	415,793,182	418,299,544	422,386,851	422,416,784	29,933	0.0
総費用		413,572,473	415,722,895	423,668,952	425,701,948	425,473,193	△ 228,755	△ 0.1
総収支比率		101.74	100.02	98.73	99.22	99.28	0.06	0.1
供給単価		116.22	116.56	116.28	116.85	115.94	△ 0.91	△ 0.8
給水原価		127.62	119.94	121.89	122.53	122.05	△ 0.48	△ 0.4
料金回収率		91.07	97.18	95.40	95.36	94.99	△ 0.37	△ 0.4

(1) 収益について

収益は、別表1「収益的収入及び支出の推移（税抜）」のとおり4億2,241万6,784円で、前年度の4億2,238万6,851円に比べ2万9,933円増加しているが、給水収益は3億7,236万9,937円で、前年度と比較すると39万69円（0.1%）の減収となっている。また、増減の主なものは、他会計負担金812万8,126円の増及びその他の営業収益613万367円の減によるものである。

(2) 費用について

費用は、別表1「収益的収入及び支出の推移（税抜）」のとおり4億2,547万3,193円で、前年度の4億2,570万1,948円に比べ22万8,755円減少している。別表2「費用構成比の推移（税抜）」を見ると、主な支出は減価償却費2億722万5,533円（構成比48.7%）であり、前年度増減の主なものは、支払利息271万3,683円減の4,772万1,530円（構成比11.2%）、修繕費250万9,375円増の2,658万911円（構成比6.3%）、人件費247万2,050円減の3,564万8,849円（構成比8.4%）及び動力費201万8,898円減の2,553万3,983円（構成比6.0%）によるものである。修繕費については、経年増加の傾向が認められることから、計画的な修繕に努めていただきたい。

4 財政状況について

令和2年度末における資産合計は、別表3「水道事業貸借対照表の推移」とおり59億8,879万9,545円で、前年度の58億7,197万7,735円に比べ1億1,682万1,810円、2.0%増加している。また、企業債残高は30億6,950万1,172円で、前年度の30億482万6,468円に比べ6,467万4,704円、2.2%増加している。

(1) 資産について

固定資産は、49億806万5,603円で、前年度に比べ1億3,860万7,759円、2.9%増加している。これは、主に第6次拡張事業に伴う用地購入による資産の増、構築物のうち配水設備等の増などによるものである。

流動資産のうち、金銭債権である未収金は、4,060万6,917円で、前年度に比べ1,300万4,844円、24.3%減少している。そのうち、水道料金の調定額から収納済額を差し引いた未収納額は、第5表「水道料金の未収納額の推移」とおり2,700万1,307円で、現年度分については減少しているものの、過年度分の未収納額は増加している。

引き続き公平性の確保の上からも、給水停止の適切かつ効果的な活用を図りながら未収金の収納に格別の努力をされたい。

また、不良債権化した未収納水道料金については適切な債権整理が望まれる。

(2) 負債について

固定負債は、29億701万8,330円で、前年度に比べて5,761万7,158円、2.0%増加している。これは、今後、複数年にわたり返済する企業債の増加によるものである。

流動負債は2億5,942万7,268円で、前年度に比べて4,610万842円、21.6%増加している。主なものは、未払金の増によるものである。

繰延収益は、15億7,139万149円で、前年度に比べて1,078万9,781円、0.7%減少している。

(3) 資本について

資本金は9億11万5,386円で、前年度に比べて1,380万円、1.6%増加している。

剰余金は、3億5,084万8,412円で、前年度に比べて1,009万3,591円、3.0%増加している。

令和2年度未処分利益剰余金は、前年度繰越利益剰余金1億2,907万7,883円から、令和2年度の収益と費用の差（純損失）305万6,409円を差し引いた1億2,602万1,474円となった。

第5表 水道料金の未収納額の推移

(単位:円・%)

項目	年度					令和2年度	
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	対前年度増減	対前年度比率
未収納額	28,009,762	29,030,424	28,724,115	27,587,661	27,001,307	△ 586,354	△ 2.1
現年度分	9,498,107	10,180,718	9,523,044	10,757,793	7,850,913	△ 2,906,880	△ 27.0
過年度分	18,511,655	18,849,706	19,201,071	16,829,868	19,150,394	2,320,526	13.8

第6 結び

令和2年度の収益的収支は305万6,409円の損失となり、前年度の損失額331万5,097円に比べ改善している。その主な要因は、職員の人件費の減少と企業債利息の減額によるものである。

総収益の主たる給水収益は、給水人口が95人減少し、配水量が1,112 m³減少した一方、有収率が92.20%と改善され、有収水量は2万1,609 m³増加している。しかしながら、給水収益が減収となり、料金回収率は94.99%であった。今後も給水人口の減少が見込まれることから、給水収益はさらに厳しい状況が予想される。経常経費の削減など経営改善に向けた取組に努めてもらいたい。

また、水道料金の未収納額は2,700万1,307円で、前年度の2,758万7,661円に比べ改善しているものの財源確保、負担公平性の観点から徴収向上に努めてもらいたい。

資本的支出は、配水管の新設・改良工事に加え、今後も、第6次拡張事業の浄水場施設など計画的な建設に伴う資本費の増加が見込まれる。最適規模の施設による効率的な運営を目指すとともに、長期的な財政計画に基づいた安定的な経営に努めてもらいたい。

令和2年度には、安全な飲料水を安定的に供給できる基盤づくりを目指し、令和3年度から10年間を計画期間とした「松前町水道事業経営戦略」が策定されている。この経営の基本方針に基づいた計画的な経営の実行と経営環境の変化に対応する質の高い見直しにより、将来にわたっての安定的な事業継続を強く期待するものである。

別表1 収益的収入及び支出の推移(税抜)

収益の部					(単位:円・%)			
項目	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
						対前年度増減	対前年度比率	
水道事業収益		420,773,204	415,793,182	418,299,544	422,386,851	422,416,784	29,933	0.0
1 営業収益		381,107,283	377,326,955	378,918,460	382,159,373	382,067,063	△ 92,310	0.0
(1)給水収益		373,238,591	369,555,024	371,062,088	372,760,006	372,369,937	△ 390,069	△ 0.1
(2)他会計負担金		0	0	0	0	8,128,126	8,128,126	
(3)受託工事収益		110,000	148,000	126,000	1,824,000	124,000	△ 1,700,000	△ 93.2
(4)その他の営業収益		7,758,692	7,623,931	7,730,372	7,575,367	1,445,000	△ 6,130,367	△ 80.9
2 営業外収益		39,665,921	38,466,227	39,381,084	39,453,255	40,183,621	730,366	1.9
(1)受取利息及び配当金		657,129	427,670	382,551	317,015	290,431	△ 26,584	△ 8.4
(2)長期前受金戻入		32,174,984	32,039,722	31,760,830	32,385,122	33,024,184	639,062	2.0
(3)雑収益		6,833,808	5,998,835	7,237,703	6,751,118	6,869,006	117,888	1.7
3 特別利益		0	0	0	774,223	166,100	△ 608,123	△ 78.5
(1)固定資産売却益		0	0	0	0	0	0	
(2)過年度損益修正益		0	0	0	774,223	166,100	△ 608,123	△ 78.5

費用の部

(単位:円・%)

項目	年度				令和2年度		
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度増減	対前年度比率	
水道事業費用	413,572,473	415,722,895	423,668,952	425,701,948	425,473,193	△ 228,755	△ 0.1
1 営業費用	352,624,940	357,127,806	367,707,644	372,831,725	377,317,615	4,485,890	1.2
(1)原水及び浄水費	70,782,007	74,532,332	78,450,133	76,458,272	79,335,376	2,877,104	3.8
(2)配水及び給水費	37,733,926	35,893,650	36,897,162	42,187,529	39,693,409	△ 2,494,120	△ 5.9
(3)総係費	45,065,488	44,042,518	45,460,963	47,360,977	51,063,297	3,702,320	7.8
(4)減価償却費	199,043,519	202,624,890	206,899,386	206,811,121	207,225,533	414,412	0.2
(5)資産減耗費	0	34,416	0	13,826	0	△ 13,826	△ 100.0
(4)その他営業費用	0	0	0	0	0	0	
2 営業外費用	57,251,948	55,190,080	53,006,882	50,435,213	47,721,530	△ 2,713,683	△ 5.4
(1)支払利息	57,251,948	55,190,080	53,006,882	50,435,213	47,721,530	△ 2,713,683	△ 5.4
3 特別損失	3,695,585	3,405,009	2,954,426	2,435,010	434,048	△ 2,000,962	△ 82.2
(1)固定資産売却損	0	0	0	0	0	0	
(2)過年度損益修正損	3,695,585	3,405,009	2,954,426	2,435,010	434,048	△ 2,000,962	△ 82.2

別表2 費用構成比の推移(税抜)

(単位:円・%)

年度 項目	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度			
	金額	構成比	金額増減	比増減								
人件費	37,532,520	9.1	38,292,221	9.2	39,698,805	9.4	38,120,899	9.0	35,648,849	8.4	△ 2,472,050	△ 0.6
支払利息	57,251,948	13.8	55,190,080	13.3	53,006,882	12.5	50,435,213	11.8	47,721,530	11.2	△ 2,713,683	△ 0.6
減価償却費	199,043,519	48.1	202,624,890	48.7	206,899,386	48.7	206,811,121	48.5	207,225,533	48.7	414,412	0.2
動力費	23,259,817	5.6	25,615,011	6.2	27,360,552	6.5	27,552,881	6.5	25,533,983	6.0	△ 2,018,898	△ 0.5
修繕費	20,564,564	5.0	16,978,378	4.1	19,929,964	4.7	24,071,536	5.7	26,580,911	6.3	2,509,375	0.6
路面復旧費	1,721,400	0.4	1,521,200	0.4	228,620	0.1	1,305,000	0.3	1,807,350	0.4	502,350	0.1
材料費	0	0.0	49,500	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	74,198,705	18.0	75,451,615	18.1	76,544,743	18.1	77,405,298	18.2	80,955,037	19.0	3,549,739	0.8
計	413,572,473	100.0	415,722,895	100.0	423,668,952	100.0	425,701,948	100.0	425,473,193	100.0	△ 228,755	0.0

別表3 水道事業貸借対照表の推移

資産の部		(単位:円・%)						
項目	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
						対前年度増減	対前年度比率	
1	固定資産	4,681,624,527	4,717,847,865	4,652,834,442	4,769,457,844	4,908,065,603	138,607,759	2.9
	(1) 有形固定資産	4,681,594,227	4,717,817,565	4,652,804,142	4,769,204,044	4,907,768,703	138,564,659	2.9
	土地	229,913,044	229,913,044	229,913,044	360,474,996	505,811,946	145,336,950	40.3
	建物	116,882,121	105,293,090	93,716,628	82,143,730	70,570,832	△ 11,572,898	△ 14.1
	構築物	3,890,824,472	3,995,807,786	4,011,651,013	4,060,587,371	4,073,443,840	12,856,469	0.3
	機械及び装置	351,557,633	287,097,273	222,687,184	158,299,419	94,146,033	△ 64,153,386	△ 40.5
	車両運搬具	698,445	507,185	466,835	466,835	466,835	0	0.0
	工具器具及び備品	3,290,964	4,270,628	3,382,868	2,481,282	1,593,522	△ 887,760	△ 35.8
	その他有形固定資産	68,370,548	65,128,559	61,886,570	58,644,581	55,402,592	△ 3,241,989	△ 5.5
	建設仮勘定	20,057,000	29,800,000	29,100,000	46,105,830	106,333,103	60,227,273	130.6
	(2) 無形固定資産	30,300	30,300	30,300	253,800	296,900	43,100	17.0
	施設利用権	30,300	30,300	30,300	30,300	30,300	0	0.0
	その他無形固定資産	0	0	0	223,500	266,600	43,100	19.3
2	流動資産	1,088,277,842	1,111,985,180	1,124,772,049	1,102,519,891	1,080,733,942	△ 21,785,949	△ 2.0
	(1) 現金預金	1,045,039,379	1,065,700,489	1,079,211,750	1,041,313,783	1,032,737,460	△ 8,576,323	△ 0.8
	(2) 未収金	37,345,582	39,298,075	38,165,387	53,611,761	40,606,917	△ 13,004,844	△ 24.3
	(3) 貯蔵品	5,526,011	6,604,806	7,004,562	7,167,897	6,960,595	△ 207,302	△ 2.9
	(4) 前払金	366,870	381,810	390,350	426,450	428,970	2,520	0.6
	資産合計	5,769,902,369	5,829,833,045	5,777,606,491	5,871,977,735	5,988,799,545	116,821,810	2.0

負債の部

(単位:円・%)

項目	年度						
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	対前年度増減	対前年度比率
3 固定負債	2,851,576,216	2,842,929,855	2,798,426,468	2,849,401,172	2,907,018,330	57,617,158	2.0
(1) 企業債	2,851,576,216	2,842,929,855	2,798,426,468	2,849,401,172	2,907,018,330	57,617,158	2.0
4 流動負債	198,133,395	226,461,068	223,290,304	213,326,426	259,427,268	46,100,842	21.6
(1) 企業債	120,357,259	133,646,361	144,503,387	155,425,296	162,482,842	7,057,546	4.5
(2) 未払金	45,976,165	51,483,410	45,443,707	34,771,239	64,066,450	29,295,211	84.3
(3) 引当金	3,070,000	3,700,000	3,719,000	4,055,000	3,676,000	△ 379,000	△ 9.3
(4) その他流動負債	28,729,971	37,631,297	29,624,210	19,074,891	29,201,976	10,127,085	53.1
5 繰延収益	1,531,858,333	1,572,037,410	1,572,854,415	1,582,179,930	1,571,390,149	△ 10,789,781	△ 0.7
(1) 長期前受金	1,627,991,105	1,700,209,904	1,732,787,739	1,774,498,376	1,796,732,779	22,234,403	1.3
(2) 長期前受金収益化累計額	△ 96,132,772	△ 128,172,494	△ 159,933,324	△ 192,318,446	△ 225,342,630	△ 33,024,184	17.2
負債合計	4,581,567,944	4,641,428,333	4,594,571,187	4,644,907,528	4,737,835,747	92,928,219	2.0

資本の部

(単位:円・%)

6 資本金	862,515,386	862,515,386	862,515,386	886,315,386	900,115,386	13,800,000	1.6
7 剰余金	325,819,039	325,889,326	320,519,918	340,754,821	350,848,412	10,093,591	3.0
(1) 資本剰余金	0	0	0	23,550,000	36,700,000	13,150,000	55.8
その他資本剰余金	0	0	0	23,550,000	36,700,000	13,150,000	55.8
(2) 利益剰余金	325,819,039	325,889,326	320,519,918	317,204,821	314,148,412	△ 3,056,409	△ 1.0
減債積立金	68,100,000	68,100,000	68,100,000	68,100,000	68,100,000	0	0.0
建設改良積立金	120,026,938	120,026,938	120,026,938	120,026,938	120,026,938	0	0.0
当年度未処分利益剰余金	137,692,101	137,762,388	132,392,980	129,077,883	126,021,474	△ 3,056,409	△ 2.4
資本合計	1,188,334,425	1,188,404,712	1,183,035,304	1,227,070,207	1,250,963,798	23,893,591	1.9
負債資本合計	5,769,902,369	5,829,833,045	5,777,606,491	5,871,977,735	5,988,799,545	116,821,810	2.0